

マナビーとは

授業（クラス）単位で、資料の配布や、レポートの提出、小テストやアンケートの実施など、さまざまな場面で学びをサポートする授業支援システム（Learning Management System；LMS）です。

学内・自宅を問わず、インターネット環境があれば、どこでも利用可能です。

（スマートフォンにも対応しています。）

- ✓ マナビーは朝日ネットが提供するクラウド型の教育支援サービス manaba の本学愛称です。
- ✓ 履修登録したすべての科目のコースが設定され、利用することができる状態になっていますが、
授業で実際に利用するかしないかは各授業担当の先生方の判断に任されています。
- ✓ 「授業に関するアンケート」もマナビーで実施します。

利用方法

1. ログイン

➤ ID・パスワード

学内ネットワークを利用するためのユーザーID、パスワードでログインします。

➤ ログイン画面

本学 Web サイトのメニュー【在学生の方へ】から【授業支援システム「マナビー」】を選択するとログイン画面が表示されます。直接下記 URL からログイン画面にアクセスすることも可能です。

URL) <https://manabi.dwc.doshisha.ac.jp/>



2. 利用期間

- Web 教務システムで履修登録期間終了後、マナビー上で科目のコースが閲覧できるようになります。
- 登録修正期間に修正（追加）した科目のコースは、登録修正期間最終日の翌日よりマナビーで使用できるようになります。
- 春学期科目については9月15日頃まで、秋学期科目については9月1日頃から3月15日頃までそれぞれ利用可能です。履修済み科目は卒業時まで「過去のコース」から閲覧可能（書き込みは不可）です。

3. マニュアル（操作説明書）

- ログイン後、「マイページ」下部よりダウンロードしてご利用ください。

- 以下の本学 Web サイトからもダウンロードできます。

Menu→在学生の方へ→教務情報〔操作説明書〕

<https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/classes>



4. コース

- マナビーでは各授業科目のことを「コース」と呼んでいます。
- ログイン後 TOP 画面のコース一覧からコースを選択すると、下記「②コース TOP 画面」のようなページが表示されます。

コース（授業）ごとに、先生からの授業に関するお知らせを確認したり、課題（小テストやレポートなど）を提出したり、掲示板でディスカッションしたりすることができます。

① ログイン後 TOP 画面



② コース TOP 画面



5. 主な機能の紹介

マナビーでよく使う機能を以下に掲載しています。

マニュアルには、操作方法の詳細や、その他の機能も掲載されていますので、ログイン後のマイページに掲載されている「マニュアル」を確認してください。

機能名	機能概要
リマインダメールの設定	マナビーに新しいお知らせや書き込みがあった場合に、それらの更新情報を登録しているメールアドレス宛に送信する機能です。 ※更新情報を見落とさないためにもリマインダの設定をお勧めします。
小テスト	マナビーで小テストを受けることができます。小テストは「自動採点小テスト」「手動採点小テスト」「ドリル」の3種類があります。出題されている小テストの種類は小テスト一覧画面から確認することができます。
レポート	マナビーを通じてレポート課題を提出することができます。レポート課題には、ファイル送信レポートとオンライン入力レポートの2種類があります。
プロジェクト	プロジェクトでは、コースの学生が複数のチームに分かれ、1つのテーマ（プロジェクト課題）についてチームごとに議論し、課題を提出できます。
掲示板	コースごとにスレッド形式の掲示板があります。授業内の指示に従って、ディスカッションの場として活用できます。

利用上の注意

- ✧ マナビーを利用している科目（クラス）では、受講生への連絡事項、小テストやレポート課題、指示事項など、授業の進行や成績に関する連絡が受講生に対して公開（配信）されます。
- ✧ マナビーでの公開（配信）事項に関しては学内掲示による連絡は行われません。
- ✧ 課題が出た場合は、該当する機能のボタンに数字の入った赤い丸印がつきますが、公開（配信）事項の見落としは受講生の責任となりますので、リマインダメールの設定をするとともに、定期的にマナビーにログインするようにしてください。